

スライド鑑賞

～授業者向け解説～

_____ : 地形自体が _____



_____ : _____ の計画都市



年 組 番 氏名 :

▪ **鎌倉** (世界文化遺産登録推進中)

: 地形自体が **天然の要害**

四方を山と海に囲まれた地形。
地の利を活かしたまちづくりの例として紹介。

まちづくりの対比

▪ **ニューデリー**

: **イギリス統治時代** の計画都市

イギリス人(西洋)による計画都市の例として紹介。
ロータリーとそれをつなぐ直線道路の構成による
幾何学的な区画。アジアなのに西洋的なまちづくり。

時間があればインドの歴史や、オールドデリーの町並み(ぐちゃぐちゃな区画)との対比なども触れる。

世界文化遺産の町の鑑賞(例) (今回はアジア地域の登録物件を取り上げる)

- ・それぞれのまちづくりの特徴や工夫を考える。
- ・ランドスケープデザインや都市計画についても触れる。
- ・時代、民族、風土、宗教などによる表現の相違点と共通点などを思考する。

中国雲南省：麗江 少数民族ナシ族の町 麗江古城



ミャンマー：バガン

2019年に世界遺産登録
バガンの考古地域と記念建造物群



インド：チャンディーガル

人工的に築かれた近代計画都市
ル・コルビュジエの建築作品、
近代建築への顕著な貢献



シリア：ダマスカス

内戦で危機に瀕している世界最古の町
古代都市ダマスカス



ラオス：ルアン・パバン

過去の小国の首都
ルアン・パバンの町

ネパール：カトマンズ

2015年大地震の壊滅的被害と
危機遺産の指定
カトマンズ盆地

イラン：ヤズド

砂漠の限られた資源活用
の工夫
古都ヤズド

イスラエル：エルサレム

重厚な歴史とデリケートな帰属問題
エルサレムの旧市街とその城壁群

ミャンマー：バガン

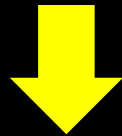
2019年に世界文化遺産登録

バガンの考古地域と記念建造物群



バガンが世界遺産に長年登録されなかった理由

- ・近代的な建材を使用して修復したため
(文化資材の真正性の欠如)
- ・周囲にゴルフコースや展望台を建てたため
(無計画な周辺開発→景観の変化) など



1990年代に登録を目指してから、様々な状況の改善によりようやく登録。しかし・・・

世界遺産に登録されることが地元住人にとって必ずしも良いこととは限らない

◆登録されるメリット

- ・文化・遺跡の健全な修復、保存、研究、継承
- ・観光資源として町の知名度向上→活性化
- ・観光業やその周辺の雇用増加→現金収入増加による経済発展

◆登録されるデメリット

- ・観光客急増による環境変化(純粹な祈りの場が無信心な観光地化)
- ・ゴミの増加とその処分問題
- ・条約遵守のための厳しい規制による地元住人への様々な弊害 など

持続可能な開発



どうすれば良い？

世界文化遺産の町を鑑賞する根拠

内容 (高等学校学習指導要領(平成30年告示)抜粋)

- ・美術Ⅰ 2内容 B鑑賞(1)イ(イ)日本及び諸外国の美術作品や**文化遺産**などから、美意識や創造性などを感じ取り、日本の美術の歴史や表現の特質、それぞれの国の**美術文化**について考え、見方や感じ方を深めること。
- ・美術Ⅱ 2内容 B鑑賞(1)イ(イ)日本及び諸外国の美術作品や**文化遺産**などから表現の独自性などを感じ取り、時代、民族、風土、宗教などによる表現の相違点と共通点などから**美術文化**について考え、見方や感じ方を深めること。
- ・美術Ⅲ 2内容 B鑑賞(1)イ(ア)日本及び諸外国の美術作品や**文化遺産**などから伝統や文化の価値を感じ取り、国際理解に果たす美術の役割や**美術文化の継承、発展、創造することの意義**について考え、見方や感じ方を深めること。
- ・美術Ⅰ 3内容の取扱い(7) (Ⅱ、ⅢもⅠと同様に取り扱うようにする。)
内容の「B鑑賞」の指導に当たっては、日本の美術も重視して扱うとともに、**アジアの美術**などについても扱うようにする。



目標 (高等学校学習指導要領(平成30年告示)抜粋)

- ・美術Ⅰ 1目標(2)～価値意識を持って美術や**美術文化**に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3)～感性を高め、**美術文化**に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。
- ・美術Ⅱ 1目標(2)～自己の価値観を高めて美術や**美術文化**に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3)～感性と美意識を高め、**美術文化**に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。
- ・美術Ⅲ 1目標(2)～自己の価値観を働かせて美術や**美術文化**に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3)～感性と美意識を磨き、**美術文化**を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。